

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 日本病院ボランティア協会
活動テーマ	災害時の病院ボランティア活動の推進



全国 3ヶ所で災害時の病院ボランティア活動をテーマに研修会を開催した。7月に島根県松江市で中規模のものを、8月に岩手県盛岡市、12月に和歌山県和歌山市で比較的小規模のものを開催した。それぞれの地域の特殊性を加味しつつ内容の企画を行なった。

島根では医師による災害対策についての講演とボランティアの活動報告と体験交流を、岩手では2名の病院スタッフ（東日本大震災で直接的な災害を受けた施設の医師と事務職員）による講演と参加者全員での体験交流を、和歌山では現地ボランティアによる災害対策の活動報告とSGD（スモール・グループ・ディスカッション）を実施し、それに加えて当協会理事長が協会としての災害時のボランティア活動に関する考え方と取り組みについて説明した。

日本列島は災害列島であり各地で様々な災害が発生しているが、そのことはどこであれ、いつ災害が発生してもおかしくないということを示している。

災害時にこそ病院ボランティアの活動が災害医療の底辺を支えるマンパワーたりえるということ、さらには病院ボランティアが活動を行っているまさにその時に災害が発生し病院スタッフの一員として対応しなければならないことなど、災害時の病院ボランティアの活動の必要性について参加者と再確認し、病院が実施する災害対策訓練に参加することや、病院が作成する災害時の対応計画に病院ボランティアを位置付けることなど、直ちに対策に取り組むことの必要性を共有した。